

【問い合わせ】

JAM総務・企画グループ  
グループ長 五味 哲哉  
TEL：03-3451-2141

報道関係者 各位

昨年に続き、賃金改善引き出し、  
300人未満1,397円で、300人以上1,088円を上回る

3月29日（水）春季生活闘争の要求・回答状況について第11回集計を行いました。

JAMは、未組織の中小企業労働者及び非正規労働者への2017年春季生活闘争の波及を期待し  
ここにお知らせいたします。

【回答状況】

- ◆賃上げ回答は610単組39.0%（昨年同期39.5%）（交渉単位1563単組ベース）。
- ◆賃金改善分回答額は、全体で283単組1,285円（昨年同期1,427円）。300人未満180単組1,397円で300人以上103単組1,088円を上回る。この傾向は、連合が、大手追従・大手準拠などの春闘の構造を転換する運動を開始した2016年からである。
- ◆平均賃上げ妥結額は、全体で5,498円（同一単組前年▲2円）、300人未満で5,212円（同70円）、うち100人未満5,073円（同214円）と中小企業労組が健闘している。
- ◆一時金妥結月数単純平均は、年間で170単組4.55カ月（同▲0.03カ月）、半期で245単組（▲0.01カ月）とほぼ昨年並み。
- ◆個別賃金水準明示は、回答水準120単組（昨年同期85単組）、要求水準280単組（同181単組）と増加している。
- ◆3月23日、地方JAM執行委員長・書記長会議を開催し、①自らの賃金ポジションの確認とあるべき水準を念頭に賃金改善1,400円以上②平均賃上げ5,600円以上③一時金昨年実績確保④最賃、労働時間、非正規労働者の取り組みの前進という3月内決着に向けた妥結基準を確認した。

【要求状況】

- ◆要求提出は1,093単組69.9%（昨年同期70.1%）（交渉単位ベース）
- ◆賃金改善分要求額は、全体で680単組4,276円（昨年同期4,568円）、300人未満は519単組4,268円（同4,552円）で全体を上回る。
- ◆平均賃上げ要求額単純平均は、全体で8,214円（同一単組前年▲114円）、300人未満で8,068円（同▲71円）となった。
- ◆一時金要求月数単純平均は、年間で482単組4.78カ月（同▲0.01カ月）、半期で686単組（同0.01カ月）とほぼ昨年並み。

【価値を認めあう社会へ】

- ◆「価値を認めあう社会へ」に向けた取り組みとして、企業の経営状況を把握し、価格の引き上げなど確実に利益を確保することを要請する取り組みを展開し、現在、370単組から使用者側へ要請を行った。JAMの運動に対して経営者からは、一定の評価を得ることができ、継続した取り組みを展開していく。
- ◆取引の実態調査と経営者からの声をもとに経済産業省、公正取引委員会、国土交通省、厚生労働省、消費者庁に対して監督と指導の強化を2月27日までに要請した。また、日本ベアリング工業会、日本鋳造協会、日本バルブ工業会など、業界団体への要請を実施した。

- ◆平均値はすべて単純平均
- ◆要求基準について：JAM加盟組合員25万人の賃金データを元に、到達基準として高卒直入者所定内賃金の第3四分位を参考に、30歳260,000円、35歳305,000円を提示している。また、ミニマム基準（JAM一人前ミニマム基準）として、全データの第1四分位を参考に30歳240,000円、35歳270,000円を提示している。その上で、めざすべき賃金水準への到達に向けて、2017年春季生活闘争で取り組むべき賃金構造維持分を除いた賃上げ額を6000円基準とした。
- ◆価値を認めあう社会へ：中小企業の事業環境の改善に向け、①原価等の検証による収益性の再評価②赤字で受注している製品の見直し③取引条件の見直し（納期、数量、決済条件、金型等の保管費用等）④原材料価格や労務費等の価格転嫁などを経営者に要請するなど、価値を認め合う社会の実現を目指した運動を推進する。

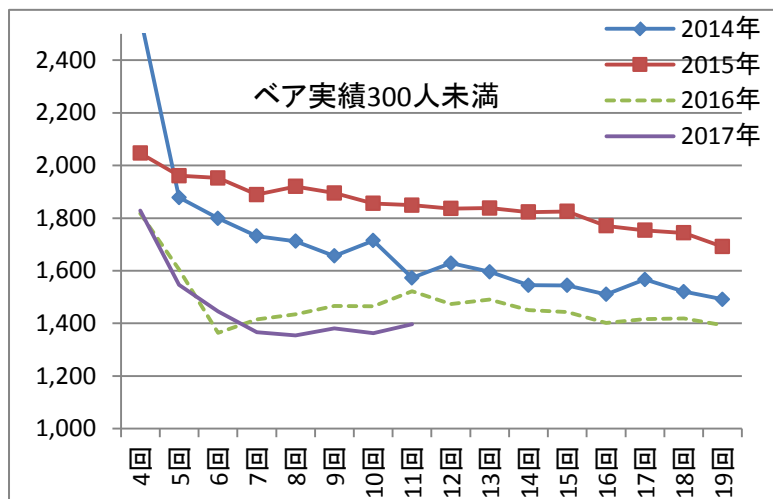
# 回答進捗状況及び賃金改善獲得額の推移

[賃金改善獲得額]

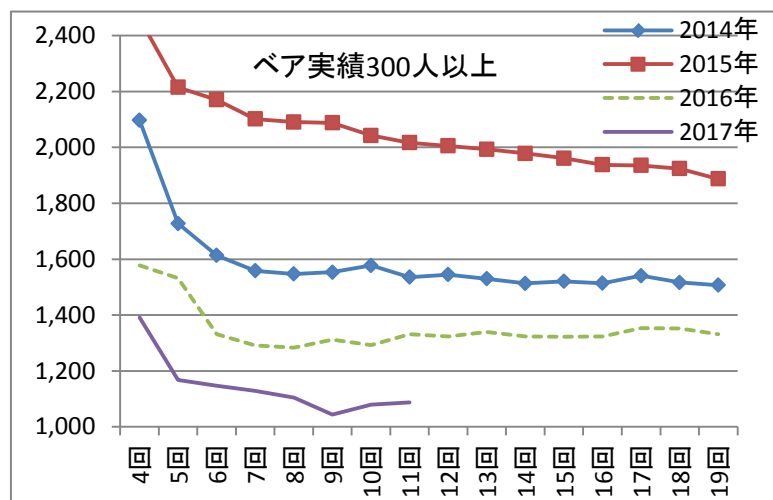
2017年3月29日

(2017年は改善額及び回答数)

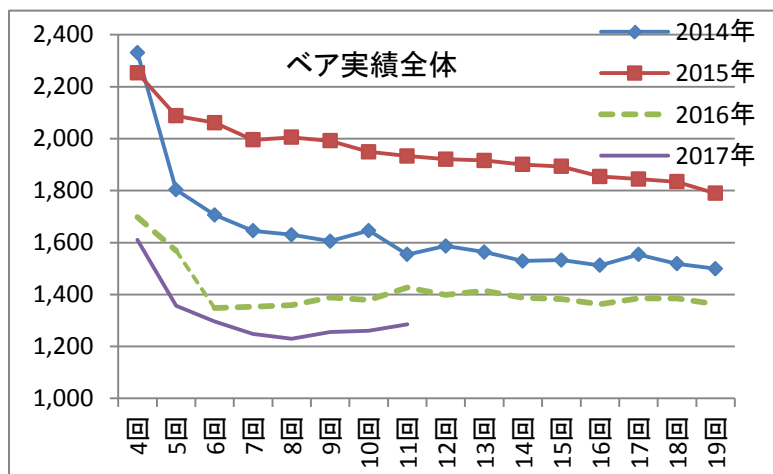
300人未満	2014年	2015年	2016年	2017年	
4回	2,566	2,047	1,817	1,829	34
5回	1,879	1,961	1,605	1,546	77
6回	1,799	1,952	1,364	1,446	111
7回	1,732	1,889	1,415	1,366	132
8回	1,713	1,920	1,435	1,354	142
9回	1,657	1,896	1,466	1,381	142
10回	1,715	1,856	1,465	1,363	167
11回	1,573	1,849	1,522	1,397	180
12回	1,629	1,836	1,473		
13回	1,596	1,838	1,490		
14回	1,545	1,823	1,450		
15回	1,545	1,826	1,443		
16回	1,510	1,771	1,402		
17回	1,567	1,754	1,416		
18回	1,521	1,744	1,418		
19回	1,492	1,692	1,393		



300人以上	2014年	2015年	2016年	2017年	
4回	2,097	2,461	1,578	1,391	17
5回	1,728	2,215	1,532	1,168	40
6回	1,614	2,170	1,332	1,147	61
7回	1,559	2,101	1,291	1,129	70
8回	1,547	2,090	1,284	1,105	76
9回	1,554	2,088	1,312	1,044	84
10回	1,577	2,042	1,292	1,079	96
11回	1,535	2,017	1,331	1,088	103
12回	1,545	2,005	1,324		
13回	1,530	1,993	1,340		
14回	1,513	1,978	1,324		
15回	1,521	1,961	1,322		
16回	1,514	1,938	1,323		
17回	1,541	1,935	1,354		
18回	1,517	1,924	1,352		
19回	1,507	1,887	1,332		



全体	2014年	2015年	2016年	2017年	
4回	2,331	2,254	1,698	1,610	51
5回	1,803	2,088	1,568	1,357	117
6回	1,706	2,061	1,348	1,297	172
7回	1,645	1,995	1,353	1,248	202
8回	1,630	2,005	1,359	1,229	218
9回	1,605	1,992	1,389	1,256	226
10回	1,646	1,949	1,379	1,260	263
11回	1,554	1,933	1,427	1,285	283
12回	1,587	1,921	1,399		
13回	1,563	1,916	1,415		
14回	1,529	1,900	1,387		
15回	1,533	1,893	1,383		
16回	1,512	1,854	1,363		
17回	1,554	1,845	1,385		
18回	1,519	1,834	1,385		
19回	1,499	1,790	1,363		



[回答進捗] (構造維持分と改善分を分けられない単組含む)

	集計回数	第8回	第11回	第12回	第17回	第19回	第20回	第8~第12	第12~第17	第17~第19	第19~第20	第12回以降		
		日程	3月21日	3月29日	3月31日	5月9日	6月20日					8月21日	数	割合
2017年度	全体	467	610											
	300人未満	353	464											
	300人以上	114	146											
2016年度	全体	452	623	687	993	1184	1255	64	306	191	71	632	100%	
	300人未満	334	476	532	810	985	1051	56	278	175	66	575	91%	
	300人以上	118	147	155	183	199	204	8	28	16	5	57	9%	

3月末 4月 5-6月 以降